

【別添】

令和7年度 学校自己評価システムシート

日高市立高根小中学校

目指す学校像	未来を生き抜く力を育む高根小中学校
重点目標	①15歳で社会的に自立できる児童・生徒の育成 ②学力の向上 ③徳力の向上 ④体力の向上 ⑤開かれた学校づくりの推進 ⑥安心安全の確保 ⑦学校経営の効率化・働き方改革の推進

年度目標		学校自己評価					年度評価 (令和8年2月1日現在)		学校運営協議会での評価		「学校運営協議会での評価」を受けて
評価項目	具体的方策	評価指標	評価基準	教職員の割合	保護者の割合	目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策 (・次年度へ継続する課題 ・改善していくための方向性)	学校運営協議会での評価		「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
									実施日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	
組織運営の充実 小中一貫教育の視点	○教育目標の具現化 ○組織の活性化	1 学校は、学校教育目標「知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成」に努めている。	A+B	89.3%	94.3%	・学校教育目標に向けた教育活動が展開され、児童生徒が各分野でバランスよく成長していることを多くの保護者が肯定している。 ・児童生徒が学校を「楽しく通う場」と捉え、主体的に登校できていることに対し、保護者から高い評価を得ている。 ・前期課程・後期課程の教職員が一体となって一人ひとりの成長を見守る体制が整い、小中一貫校ならではの連続性のある指導が行われている。	X	【課題】 ・義務教育学校3年目として、前期、後期の交流や、児童生徒による自律的な学校運営の機会をさらに増やす必要がある。 【改善策】 ・縦割り活動の頻度を高め、後期生が前期生をリードする場面を意図的に設定することで、憧れや責任感を育む。 ・児童会・生徒会が学校のきまりや行事改善を自分たちで考え、提案する場を充実させる。	令和8年2月18日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		2 学校は、児童生徒にとって楽しく通う場となっている。	A+B	100.0%	93.5%						
		3 学校は、教職員が協力して児童生徒の教育を行っている。	A+B	96.4%	95.9%						
基礎学力の定着	○学習規律の確立 ○学習習慣の確立	4 学校は、児童・生徒が学習規律を守り、前向きに授業に取り組むための指導に努めている。	A+B	100.0%	95.1%	・児童生徒が学習規律を遵守し、落ち着いた態度で前向きに授業に臨んでいる点について、保護者評価の値が昨年度より上昇した。 ・家庭学習の習慣化に向けて、宿題や家庭との連携を通じた働きかけが行われ、学習に向かう土台作りが進んでいる。 ・個に応じた学習指導の工夫により、特別な支援を必要とする児童生徒が「毎日学校へ行きたい」といった具体的な満足度向上に繋がっている。	X	【課題】 ・一時間一時間の授業でしっかりと力を定着させる工夫や、個別の事情に応じた学習支援が求められている。 【改善策】 ・学習に遅れを感じる児童生徒に対する個別支援の体制を整える。 ・タブレット端末等を活用し、自分の習熟度に合わせた「自学自習」のスキルを身につけさせる。	令和8年2月18日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		5 学校は児童・生徒の学習習慣が身につくような取り組みに努めている。	A+B	89.3%	88.6%						
		6 学校は、児童・生徒の生徒一人一人を伸ばす学習指導の工夫に努めている。	A+B	96.4%	89.4%						
保護者や地域との連携 コミュニティ・スクールの視点	○学校の積極的公開 ○地域との連携	7 学校は、授業や行事等、教育活動の様子をわかりやすく伝える努力をしている。	A+B	92.9%	93.5%	・ホームページや学校だよりを通じた教育活動の情報発信が90%以上の肯定評価を得ており、透明性の高い学校運営が評価されている。 ・地区大運動会や日高小唄の実施を通じて、地域住民と児童生徒が触れ合う機会を創出し、郷土愛を育む教育活動を成功させた。 ・授業参観や保護者会を定期的に開催し、保護者の願いを教育活動に反映させる仕組みが機能している。	X	【課題】 ・「ふるさと科」のさらなる発展と、地域の支援に対し、児童生徒が感謝の気持ちを言葉や行動で表現できる力の育成が必要である。 【改善策】 ・ふるさと科等の授業において、地域の方から直接学ぶ機会を増やし、活動後には児童生徒が感謝を伝える場を設定する。 ・地域住民と共に避難訓練等を行うことで、「地域を支える」という当事者意識を育てる。	令和8年2月18日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		8 学校は、PTA組織や地域と協力して教育活動に努めている。	A+B	89.3%	93.5%						
		9 学校は、保護者や地域の期待や要望に耳を傾け、期待に応える努力をしている。	A+B	96.4%	89.4%						
社会性・人間性の育成	○自己実現を図る特別活動の推進 ○生徒指導の充実	10 学校は、感動ややりがいのある学校行事や学級・学年の活動となるように努めている。	A+B	100.0%	96.7%	・大運動会などの学校行事において、児童生徒が全力で取り組み、達成感や感動を味わう姿に高い肯定的な評価を得ている。 ・いじめ防止アンケートや早期対応の徹底により、いじめ問題への組織的対応について90%以上の肯定的評価を維持している。 ・生活習慣の指導において、保健・給食だよりの活用や個別相談を継続し、家庭との連携意識を高める努力を継続している。	X	【課題】 ・廊下での挨拶や相手に応じた返事、正しい言葉遣いなど、学校全体として礼儀やマナーのさらなる徹底が必要である。 【改善策】 ・児童会・生徒会が中心となった活動を充実させ、児童生徒同士で互いにマナーを高め合う雰囲気醸成する。 ・児童生徒一人ひとりの得意分野を活かした役割を与えるなど、集団の中での居場所づくりを強化する。	令和8年2月18日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		11 学校は、いじめ問題への予防や改善指導に適切に努めている。	A+B	96.4%	92.7%						
		12 学校は、基本的な生活習慣を培う指導を家庭と連携して行っている。	A+B	82.1%	91.9%						
安心安全な教育環境	○潤いのある環境整備 ○学校事故未然防止 ○安全点検の励行	13 学校は、きれいに清掃が行き届き、掲示物も整備されている。	A+B	57.1%	95.9%	・掲示物の充実や施設管理により、潤いのある教育環境が整っている点について、保護者から高い評価(95.9%)を得ている。 ・安全点検や避難訓練を定期的に行い、児童生徒が自らの身を守るための意識と知識を深めている。 ・警察署と連携した不審者対応研修の実施や、緊急時対応の指導により、安全意識の向上が図られている。	Y	【課題】 ・登下校中や放課後など、教職員の目が届かない場面において、児童生徒が自律的に危険を予測し、回避する危機管理能力に個人差が見られる。 【改善策】 ・清掃回数、方法を見直し、児童生徒が自分から校舎内外の環境美化を行えるようにする。 ・児童生徒が自ら通学路の危険箇所を確認し、自分たちで「安全マップ」を更新する活動等を通じ、地域全体の安全に対する当事者意識を育てる。	令和8年2月18日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		14 学校は、校舎や校庭など安全に使用できるよう整備している。	A+B	92.9%	93.5%						
		15 学校は、事故防止や緊急時に備えた指導によく取り組んでいる。	A+B	92.9%	92.7%						